

平成24年12月20日

保護者各位

小牧市立小牧南小学校長
織田 公弘

インフルエンザ予防と対応について（お願い）

師走の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、インフルエンザの流行が心配される季節になりました。本校でもインフルエンザと診断された児童がまだ少数ですがいます。風邪症状で欠席している児童も一日15～20人程います。つきましては、下記事項に注意し、インフルエンザ感染予防と重症化防止に努めていただきますようお願いいたします。

記

重要 インフルエンザ出席停止基準が変わりました（学校保健安全法施行規則）

**発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日
（幼児にあっては、3 日）を経過するまで**

今までは解熱した後2日を経過するまででしたが、4月にお知らせしました通り学校保健安全法施行規則の一部改正により、出席停止期間の基準が長くなりました。

◆病院でインフルエンザと診断されたら・・・

- ⇒ 出席停止扱いとなりますので学校へすみやかに連絡してください。
学校から、出席停止の通知を渡します。「登校許可願い」に保護者が記入し、学校へ提出してください。
(※熱が下がったから、元気がよいかからといってすぐに登校してはいけません。必ず医師の診断を受け、お医者様の許可が出るまでは安静にしてしっかり治してください。)

インフルエンザの症状

1～3日ほどの潜伏期間の後、38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などが突然現れ、咳や鼻水などの症状が続きます。

インフルエンザの予防

- 1 人ごみへの外出をできるだけ避け、帰宅時にはうがいと手洗いを！
- 2 十分な睡眠、栄養、保温
- 3 室内では、加湿器等で適当な湿度を保つ。
- 4 体調をくずしたときは、早めに医師の診察を受ける。
- 5 咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用する。

※胃腸かぜの流行も心配されています。特に、手洗いをしっかりとってください。